

2025 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社大和証券グループ本社
代 表 者 名 代表執行役社長 荻野 明彦
(コード番号 8601 東証プライム、名証プレミア)

国内最大規模を更新する不動産セキュリティ・トークン
「KJRM・リアルティ・トークン 汐留シティセンター（デジタル名義書換方式）」
の引受及びセキュリティ・トークンの累計引受総額 860 億円突破について

このたび、株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券株式会社（代表取締役社長 荻野明彦、以下「大和証券」）は、株式会社 KJR マネジメントがアセット・マネージャーを務める資産裏付け型セキュリティ・トークン¹（以下、「本件 ST」）の募集における引受事務主幹事を務めましたので、その概要についてお知らせいたします。

本件 ST は、発行額約 314 億円となり、国内における不動産セキュリティ・トークン（以下「不動産 ST」）としては過去最大規模の発行を更新した案件です。大和証券グループは、本件 ST の取扱いを通じて、デジタル証券分野における先駆的な取組みを加速させ、投資家の皆様に新たな不動産投資機会を提供してまいります。

1. 本件 ST の概要

大和証券が引受事務主幹事を担当した「KJRM・リアルティ・トークン 汐留シティセンター（デジタル名義書換方式）」は、東京都港区にあるオフィスビル「汐留シティセンター」を裏付け資産とする不動産 ST です。本件 ST の発行額は約 314 億円であり、これまで国内で発行された不動産 ST の中で最大規模となります。

本件 ST は、金融商品取引法上の有価証券として発行され、株式会社 Progmatt が運営するセキュリティ・トークン発行プラットフォームにて発行、管理されます。投資家の皆様は、本件 ST を通じて、都内プライムエリアの大型オフィスビルへの希少な投資機会を得ることが可能となります。また、本件 ST は将来的には大阪デジタルエクスチェンジ株式会社が運営する PTS「START」での取扱いも予定しており、流動性の向上も期待されます。なお、本件 ST の引受額を含めた大和証券の資産裏付け型セキュリティ・トークンの累計引受総額は 869 億円であり、2025 年 9 月 29 日現在、大和証券は金額ベースで国内トップのシェアを有しています。

¹ 「資産裏付け型セキュリティ・トークン」とは、不動産、再生エネルギー等の資産を裏付けとした、有価証券の性質を有するトークンであり、ブロックチェーン等の先端技術を活用して発行、管理される金融商品。我が国においては 2020 年 5 月 1 日に施行された改正金融商品取引法及び関連する政府令の改正施行により「電子記録移転有価証券表示権利等」として規定された。

2. 本件の意義、背景

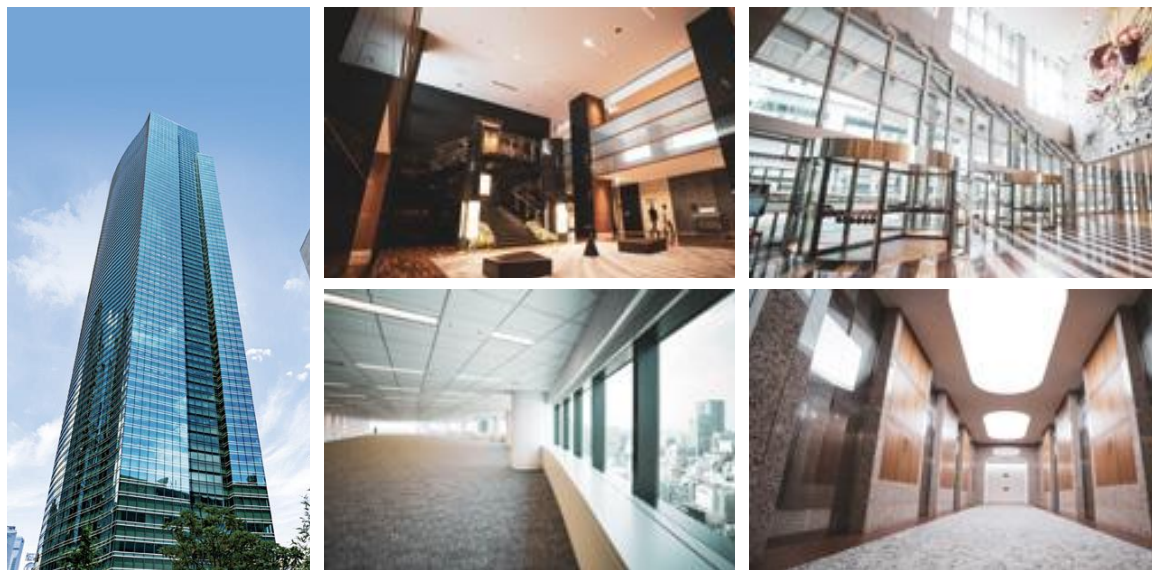
国内の不動産 ST 市場は着実に成長してきていますが、ブロックチェーン技術の進化とともに、更なる成長の可能性を秘めています。大和証券グループは、セキュリティ・トークンオフアリング及びブロックチェーン技術を、中期経営計画「“Passion for the Best” 2026」において経営方針として掲げる「お客様の資産価値最大化」の実現に資する重要技術であると位置づけ、これまで培ってきた金融、証券ビジネスの豊富な経験と知見を活かし、この成長市場をさらに牽引する先駆者としての役割を果たすべく、積極的に取り組んでまいりました。

本件 ST は、国内不動産 ST として過去最大規模の発行を更新したことで、不動産 ST 市場の発展と活性化に大きく貢献するものと考えております。本件 ST の引受を通じて、ブロックチェーン技術を活用した不動産投資商品の普及を推進し、投資家の皆様により幅広い選択肢を提供するとともに、不動産投資市場全体の利便性向上や効率化、健全で魅力的なセキュリティ・トークン市場の形成に貢献してまいります。

大和証券グループは、今後も「金融、資本市場のパイオニア」として、ブロックチェーン等の先端技術を活用し、事業会社のお客様に対しては、保有資産のセキュリティ・トークン化等を通じた多様な資金調達手段の提供を、投資家のお客様に対しては、資産裏付型 ST による魅力的な投資機会の提供を行い、「お客様の資産価値最大化」に貢献してまいります。

なお本件 ST は、金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

<投資対象不動産：汐留シティセンター>



以 上

※ 本書面は、資産裏付型 ST の取扱いについて、一般向けの公表のみを目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず個別の金融商品等への募集、勧誘を目的とするものではありません。